

院長先生 坂口様 スタッフの皆様へ

3年近くもの間、大変お世話になりました。

ラッキーな事に、ほとんど痛みもなく過ごせて、それでも、歯は確実に動いてくれて、第1段階を無事終了する事ができました。ありがとうございます。

毎月1回、後半戦はゴム交換もあり、月3回程、通院する事になり、素敵な待合室でくつろいでおりました。

昨年読んだ、リッツ・カールトンホテルの日本支社長の高野氏が書かれた本の中に、

「歯医者さんがリッツ・カールトンのライバルになった？」

という章がありますが、その箇所を通院の度に思い出していました。

そして、先日、《とってもビックリ！！》な事がありました。

今まで、1ヶ月に1回程ではありますが、貴クリニックのHPを開き

「院長トーク」と、1ヶ月分まとめて読む「スタッフブログ」を

楽しみに拝見しておりました。

それまで、「院長ブログ」の方は、あまり拝見したことがなかったのですが、

(院長先生ゴメンなさい)

この度、スマイルスマイルに自分が載るという事で、チェックの為、

開いてみたところ、スマイルの合い間にあるブログが、おもしろい！おもしろい！

コロコロ、キャリー小僧のところなんか、「同感！同感！」でした。

おもしろくて、ドンドン遡って、過去のブログを読み進めていくと、

何と、何と、高野氏のリッツの本を読まれ、皆さんで大阪のリッツ・カールトンに

泊まれたとの事。その上、それを基本としたクレドまであり・・・

ポキャブラリーに乏しく、そのブログを読んだ時の驚きをうまく表現できませんが・・・

矯正歯科界のリッツ・カールトンをめざされている。と、はじめて知りました。

私が、待合室で感じていた事、そのものでしたので、ホントに驚きでした。

3年近くお世話になって、技術面でもホスピタリティーの面でも

私は、とても満足しています。

第1段階最終日に、「何かメッセージを書いてください。」と言われ、

突然の事で、うまく書けませんでしたので、

改めて、お礼の手紙とさせて頂きました。

第2段階が思った以上に《嘯めず》《喋れず》で悪戦苦闘しております。

もう少しの間、お付き合い下さいますよう、

今後共、何卒、宜しくお願い申し上げます。

2008年10月12日

◎中野氏